

人文会
ニュース

'73.9

2

唯一、信憑性のあるブランク研究書！

幽閉者 ブランク伝

ジェフロワ著野沢・加藤訳 予二五〇〇円

少年期、パリ攻囲とコミュニンの悲劇を生きた著者が、その強烈な印象をブランクという神話的人物に照射し、綿密な資料を駆使して19世紀の革命の壮大な絵巻物―戦闘の共和主義への讃歌―を描いた伝における伝記文学の最大傑作。

毛沢東の新しい上衣

シモン・レイ著 予二二〇〇円
浜田泰三他訳 現代思潮社

〒112 東京都文京区小日 向一―二四
千振替・東京72442番

青木書店

東京神田神保町1

スパルタクスの蜂起 土井正興著

奴隸制の上にそびえる古代ローマ「帝国」の支配を震撼させた最大の奴隸反乱の全容―剣闘士奴隸の蜂起、反乱の拡大、解放への展望の模索と戦闘、「帝国」辺境の民族反乱との関係、そして敗北―を平易な文体で生き生きと再現し、同時に共和政ローマの変質と蜂起の歴史的意義を究明する注目の書下し！ ¥950

自律訓練法

W・ルーテ編／池見酉次郎監修 【全6巻】

誠信書房

東京都文京区大塚3の20の6

- ① 自律訓練法 ¥2800
内山喜久雄訳編
- ② 医学的応用 ¥2500
佐々木雄一訳
- ③ 心理療法における諸適用 ¥2800
阿部正訳編
- ④ 研究と理論 ¥2500
稲永和豊・大野喜暉訳
- ⑤ 自律中和のダイナミクス ¥3500
平井富雄・橋山中他共訳
- ⑥ 自律性中和と治療 ¥3500
前田重治・秋本辰雄訳

アモールとプシケー

エリック・ノイマン
河合雄雄訳 キリシヤ神話に題材を取り、女性の心理的発達過程を分析する。現代女性の自己実現の問題に多くの示唆を含む。 ■予価八〇〇円

人間の科学とマルクス主義

ルシアン・ゴルドマン
西城信訳 ナチズムの源流をドイツのロマン派に探る ■予価一五〇〇円

紀伊國屋書店 東京新宿3-17-7 125575 東都東 京替振

日本古代遺跡便覧

末永雅雄監修

網干善教・大川清 伊達宗泰・森浩一 編輯

戦後わが国で発掘調査された考古学、歴史学上重要な遺跡・史跡で、それが現存、見学の可能なものの中から、代表的遺跡二二六ヶ所を選んだ。九月十五日発売 ■内容案内呈 ■予価四八〇〇円
東京・文京・本郷1 03(813)8101 社会思想社

小倉金之助著作集

大矢真一・黒田孝郎編(全八巻) 四六判/上製 平田寛・小倉欣一編(全一巻) 一五〇〇円
形式主義に陥っている数学教育を痛烈に批判し、世界の水準をめぐり日本の数学教育の指導理論を確立更に数学を社会と関連づけて論じ科学史研究に於て思想界に論議をまきおこした著作の集大成！

第四巻 数学教育の根本問題

- 一回本
 - 第一巻 数学の社会性 第六巻 数学教育の歴史
 - 第二巻 近代日本の数学 第七巻 科学論 数学者の回想
 - 第三巻 中国・日本の数学 第八巻 読書雑誌
 - 第五巻 数学と教育
- 文京区後楽二―二三 勁草書房

人文会の委員会活動について

「人文会ニュース」創刊号について、ご好評をいただきましたが、もっと人文会について詳しく知りたいというご意見がございました。ご要望にこたえて人文会の活動状況を、お知らせいたします。

人文会は、一方では読者の開発、拡充をはかり、他方では書店における人文書の充実、拡売に努めております。活動の強化によって、次第に業務が分化し専任分担が必要となって来ました。そのため委員会組織をもって業務の運営にあたっております。現在次の5つの委員会があります。次号からは委員会ごとに具体的な報道がされます。

1. **弘報委員会** この「人文会ニュース」〔書店向〕の編集、製作が主要な業務です。当初年四回（3、6、9、12月）の発行を予定していますが、各号に順次主要なテーマについての解説・研究を発表し、資料としては人文基本図書目録（売行良好書を含む）と、新刊図書目録の、2種を連載いたします。

2. **四季報委員会** 出版団体梓会の書評紙「出版ダイジェスト」を人文会が特集し、「人文会四季報」〔読者向〕として、年四回（3、6、9、12月）発行します。一面には読者の関心をひく著者のエッセー、中面は各社の代表的新刊の紹介、下段は最近3ヶ月の新刊レビューです。

3. **特約店委員会** 本誌創刊号の巻頭の解説のように人文会特約店を、来年秋には決定発表する予定になっております。目下、書店選定基準の確定と候補店の選出の作業を急ぎ、同時に特約店に対する人文会としての統一した共通の対応について、各社の調整に苦心しています。

4. **販売懇談委員会** 親身なお取引をつづけるためにお互いの理解が必要です。話し合うことによって問題の所在を明らかにし、解決の方向をさぐる事が出来ます。個別の書店、チェーンの組織、特定のグループ等と懇談しました。今秋の現地懇談は山陽方面を予定しております。

5. **展示販売委員会** 組織としては最も新しい委員会ですが、業務としては人文会発足の母胎ともいうべき販売活動の原点です。東販、日販、大阪屋の各取次とは年2回のセットを組んで人文書コーナーを形成しています。回を重ねるにつれ今後の研究にまつとこが多くなりました。

(N)

人文会特約店と各社常備店の関係

人文会特約店委員会

1. 常備寄託制度の変遷

戦後の昭和25年頃より、常備寄託制度は出版社・小売店それぞれの売上拡大を意図して始められたと存じます。

初期の頃、出版社としては最少の費用——売れ残り商品を小売店の店頭に表示していただき、最大の効果——売上の増大を目的としました。一方小売店は最少の費用——預り商品で店頭の一部をうめ、それによって売上を伸ばそうとしたわけでありました。

しかし、常備寄託品の回転の悪さと常備寄託点数の増大によって徐々にその考え方が変わってまいりました。出版社は、小売店の展示スペースを上回る在庫(点数、冊数)を持つようになり、逆に小売店は売れ残り商品では満足する回転を得られなくなってきたからであります。

そこで出版社は売行きの良い商品をどしどし重版し、小売店のスペースにみあった、又小売店の意図した回転をあげられるような常備寄託を出品するように、考え方が徐々に変わってまいりました。しかし小売店が常備寄託商品を全点店頭に表示していないところを見ると、まだまだ小売店の満足するところまではきていないようであります。これは出版社のスペース占有競争が激しいことと、小売店の常備寄託出版社の選別に対する安易な態度とによるものであると存じます。今後とも出版社間の競争はすぐなくなるとは思われません。

今後の常備寄託の考え方は、小売店の場合、常備寄託商品は店頭において読者の呼び水として考えるべきでありましょう。どこの出版社の常備寄託を置くかは、それぞれの小売店の客層、立地条件などによりより一層個性を打ちだすべきではないでしょうか。一方出版社としては、小売店の要望に見あうような常備寄託の出品の仕方を考えるべきでありましょう。

2. 出版社における常備寄託の総量

出版社にとって常備寄託の総量はどの位が妥当なのであろうか。

ここに〇社の昭和47年の例をひいて考えてみよう。

常備寄託の総量	期末在庫の20%
”	年間売上高の12.6%
”	年間送品高の10.1%

総返品率(含常備) 年間送品高の 19.6%

常備寄託店数 380 軒

常備寄託店の売上占有率 推定 65%~70%

常備寄託店における回転 推定 3.5~3 回転

注 常備寄託店の売上占有率は売上カードの回収率 60% と読者カードにおける常備店の割合 75% から推定した。

回転は売上カードの枚数と常備寄託冊数との対比から推定した。(これは月販商品・雑誌を含まない数字を基礎として計算した。)

常備寄託の総量は、出版社の資本の大小、売上高の大小、出版物の傾向などによって決まるものであります。それにつれて常備寄託店の数も決まってまいります。大資本、売上高の多い社、婦人・児童・実用書出版社などは当然常備寄託の総量も多くなるのでありましようし、逆に小資本、売上高の少ない社、人文・社会科学・自然科学出版社などは常備寄託の総量も少くなるのでありましよう。

版元側から考えますと、それぞれの出版社の営業政策によって常備寄託の総量は決まってまいります。

一方取次側から考えますと、回転の良い常備寄託、いいかえれば許容返品率以内(採算点以内)の常備寄託は歓迎するでありましようが、回転の悪い常備寄託は敬遠するでありましよう。

小売側から考えても、回転の悪いもの、量的に選択されていない常備寄託、又競合小売店の多すぎる常備寄託は次第に敬遠することになりましよう。

こう考えてみますと、常備寄託の総量は、出版社の一方的な政策ではなく、流通段階(取次・小売)の制約を加味した営業政策によって決めるべきでありましよう。○社の例は、取次・小売の側からみてまずまず及第点をとれると存じます。

3. 人文会特約店と各社常備寄託店の関係

人文会会員社の資本・売上高はそれぞれ非常に異なっております。その出版傾向も一部分(大部分)として人文図書を出版しておりますが、その他の部分は各分野に跨がっております。それ故、各社の常備寄託店数、常備寄託の出品の仕方(人文図書のみの出品を認めない社もあります)もそれぞれ異なっております。

そこで、特に人文図書を良く売る書店を人文会特約店として選び、各社の人文図書の常備寄託を出来るだけこれらの書店に集中し、お互のメリットを計りたいというのが特約店制を考えた理由でございます。

各社の常備寄託店は、各社の営業政策によって、それぞれ決めることでありましょう。その中で、200軒～300軒位の書店を人文会特約店として発足したいと考えております。

もちろん書店側のいろいろな条件から人文会会員社の全社と常備寄託契約を結ぶことが困難な場合も生じうるものと存じます。しかし、その対策として会員社の常備寄託出品の仕方を、人文図書だけでも出荷出来るような方法をとることなどによって、徐々に全社と常備寄託契約を出来るような条件をつくってゆきたいと考えております。

今まで申し述べましたが、出版社サイドのひとりよがりになっては実効がありません。書店サイド・取次サイドでお考えになったご意見をどしどしお寄せください。お互にメリットが大きくなるような特約店制度を考えようではありませんか。

宜しくご協力のほどをお願い申し上げます。

人文会だより

○人文会セットの出品

名称 現代人のための人文科学必読書コーナー

設置期間 昭和48年5月～昭和48年11月

販売条件 六ヶ月常備寄託

書店数 東販帖合店 150店

日販帖合店 125店

大阪屋帖合店 48店 計 323店

○札幌三省堂書店の開店を聞く

10月上旬の開店を目前にした、出店計画や抱負を沼尻店長から聞く。

名称 三省堂書店札幌店

場所 札幌駅前 さっぽろ駅前プラザ七階

坪数 約200坪

帖合 日本出版販売KK

○人文会恒例の研修旅行を計画

地域 岡山・広島地区

期日 10月22日～25日

三泊四日の予定で、上記地区の書店、取次を訪問し、人文書の販売について懇談の予定。

人文基本図書目録

人文書の特徴は、毎年コンスタントに一定部数が売れることであります。この図書目録は、会員19社の人文書のうち、毎年1,000部以上(除教科書)売れている書籍の一覧表であります。〔但し★印は毎年3,000部以上(除教科書)売れる売行良好書であります。〕

第二回掲載として「心理」「評論」部門を選びました。人文書目録の小項目分類に則り、表示致しました。書店の商品構成のお役に立てば幸甚に存じます。

〔心理一般〕

著 編 者	書 名	判型	定価	発行所
乾 孝・高木正孝	現代哲学 全書(9) 心 理 学	B 6	650	青木書店
ルビンシュテイン	存在と意識(上)	B 6	700	青木書店
ルビンシュテイン	存在と意識(下)	B 6	600	青木書店
ルビンシュテイン	心 理 学(上)	B 6	800	青木書店
ルビンシュテイン	心 理 学(下)	B 6	1,000	青木書店
外 林 大 作	心理学入門	B 6	600	誠信書房
★外 林 大 作	他心理学辞典	全書	2,000	誠信書房
★千 輪 浩	心理学叢書 心 理 学	A 5	750	誠信書房
千 輪 浩	心理学叢書 青年心理学	A 5	900	誠信書房
千 輪 浩	心理学叢書 教育心理学	A 5	750	誠信書房
沢 渦 久 敬	医学概論(I)	A 5	550	誠信書房
沢 渦 久 敬	医学概論(II)	A 5	1,200	誠信書房
沢 渦 久 敬	医学概論(III)	A 5	1,200	誠信書房
沢 渦 久 敬	医学の哲学	B 6	680	誠信書房
A. H. マスロー	創造的人間	B 6	900	誠信書房
谷 口 隆 之 助	疎外からの自由	B 6	680	誠信書房
中 川 大 倫	教育心理学入門	B 6	650	誠信書房
A. J. マロウ	クルト・レヴィン	全書	1,500	誠信書房
★藤 永 保	筑摩総合大学24 現代心理学	4 6	550	筑摩書房
★波 多 野 完 治 編 ★藤 永 保	学問のすすめ5 心理学のすすめ	4 6	550	筑摩書房
★高 木 貞 二編	心 理 学	A 5	780	東大出版会

ケ	一	ラ	一	ゲシュタルト心理学入門	4 6	480	東大出版会					
末	永	俊	郎	編 講座心理学1 歴史と動向	A 5	1,200	東大出版会					
田	中	良	久	編 " 2 計量心理学	A 5	1,200	東大出版会					
苧	阪	良	二	編 " 3 感 覚	A 5	1,200	東大出版会					
大	山	正	編 " 4 知 覚	A 5	1,200	東大出版会						
前	田	嘉	明	編 " 5 動機と情緒	A 5	1,200	東大出版会					
本	吉	良	治	編 " 6 学 習	A 5	1,200	東大出版会					
梅	本	堯	夫	編 " 7 記 憶	A 5	1,200	東大出版会					
東		洋	編 " 8 思考と言語	A 5	1,200	東大出版会						
肥	田	野	直	編 " 9 知 能	A 5	1,200	東大出版会					
佐	治	守	夫	編 " 10 人 格	A 5	1,200	東大出版会					
藤	永	保	編 " 11 精神発達	A 5	1,200	東大出版会						
松	山	義	則	編 " 12 異常心理学	A 5	1,200	東大出版会					
水	原	泰	介	編 " 13 社会心理学	A 5	1,200	東大出版会					
今	村	護	郎	編 " 14 生理学的心理学	A 5	1,200	東大出版会					
印	東	太	郎	編 " 15 数理心理学	A 5	1,200	東大出版会					
大	山	正	編	心理学研究法2 実 験1	A 5	1,200	東大出版会					
苧	阪	良	二	編 " 3 実 験2	A 5	1,200	東大出版会					
肥	田	野	直	編 " 7 テ ス ト1	A 5	1,200	東大出版会					
印	東	太	郎	編 " 17 モデル構成	A 5	1,200	東大出版会					
★	松	村	康平・小口忠彦	女性心理学(上巻)	B 6	800	福村出版					
★	"	"	"	女性心理学(下巻)	B 6	800	福村出版					
	木	村	頼司・宇留野藤雄	心理学の理解	A 5	1,200	福村出版					
	岡	村	浩志									
★	V. E.	フ	ランクル	夜 と 霧	4 6	750	みすず書房					
	ヤ	ッ	フ	エ 編 ユング自伝(全2巻)	4 6	I 1,000 II 1,200	みすず書房					
★	東	洋	・大	山	正	保	編	心理用語の基礎知識	A 5	1,500	有 斐 閣	
★	詫	摩	武	俊	・藤	永	保	編				
★	大	中	山	島	正	力	編	有斐閣双書 心 理 学	B 6	580	有 斐 閣	
★	末	永	俊	郎	編			現代心理学入門	B 6	550	有 斐 閣	
★	大	山	正	・詫	摩	武	俊	編	有斐閣選書 心理学を学ぶ	4 6	650	有 斐 閣
★	金	城	辰	夫	編							
★	東	洋	・大	山	正	保	編	心理学の基礎知識	A 5	1,100	有 斐 閣	
★	詫	摩	武	俊	・藤	永	保	編	感情心理学史	A 5	1,600	理 想 社
	ガ	ー	デ	ィ	ナ	ー	ほ	か				

〔発達・教育〕

A. ア ド ラ ー	子どもの劣等感	B 6	700	誠信書房
波 多 野 完 治	子どもの考え始める時Ⅰ	B 6	680	誠信書房
波 多 野 完 治	子どもの考え始める時Ⅱ	B 6	680	誠信書房
A. フ ロ イ ド	児 童 分 析	B 6	680	誠信書房
加 藤 隆 勝	青 年 期	B 6	680	誠信書房
★依田新・沢田慶輔編	児 童 心 理 学	A 5	700	東大出版会
★沢田慶輔編	青 年 心 理 学	A 5	680	東大出版会
★岡部弥太郎編 沢田慶輔編	教 育 心 理 学	A 5	780	東大出版会
★沢田慶輔編	学 校 教 育 心 理 学	A 5	1,200	東大出版会
沢文治・斎藤謙 深津時吉・大場幸夫	乳幼児保育心理学	A 5	1,000	福村出版
内田安久・石川英夫 橋口英俊	青年心理の探求	A 5	1,000	福村出版
★平凡社編	心 理 学 事 典	B 5	3,500	平凡社
J. ピ ア ジ ェ	知能の心理学	小B 6	800	みすず書房
★詫摩武俊・藤永保編 依田明	有斐閣選書 幼 児 教 育	4 6	530	有斐閣
沢田慶輔・小口忠彦編	有斐閣双書 教 育 心 理 学	B 6	650	有斐閣
依田新	有斐閣全書 教 育 心 理 学 入 門	B 6	680	有斐閣
★藤永保編	有斐閣選書 創 造 性 教 育	4 6	580	有斐閣
★津留宏編	有斐閣双書 青 年 心 理 学	B 6	580	有斐閣
上出弘之・伊藤隆二編	有斐閣双書 知 能	B 6	720	有斐閣
★オ ル ポ ー ト	人 間 の 形 成	B 6	850	理想社
玉岡忍	音 楽 心 理 学	A 5	1,500	理想社

〔学 習〕

ベレルソン/スタイナー	行 動 科 学	B 6	680	誠信書房
K. E. ボールディング	ザ・イメージ	B 6	550	誠信書房
S. A. バーネット	動物とヒトの行動(全2巻)	B 6	各 800	みすず書房
★ロ ー レ ン ツ	攻 撃 (全2巻)	B 6	各 750	みすず書房
J. ピ ア ジ ェ	思考の心理学	B 6	800	みすず書房

〔知 覚〕

相馬一郎・富田正利 磯貝芳郎	他	色彩と形態	A 5	900	福村出版
西 川 好 夫		新・色彩の心理	4 6	900	法大出版局

〔臨 床〕

林 茂 男		催眠入門	B 6	680	誠信書房
成 J. H. 瀬 シ ュ ル 悟 策		自己催眠	A 5	2,300	誠信書房
成 瀬 悟 策		催眠面接法	A 5	1,500	誠信書房
多 湖 輝		催眠誘導の技法	A 5	1,350	誠信書房
鈴木 知 準		ノイローゼの生活指導	B 6	750	誠信書房
関 計 夫		感受性訓練	A 5	1,200	誠信書房
★伊 東 博		新訂・カウンセリング	B 6	1,000	誠信書房
★河 合 隼 雄		カウンセリングの実際問題	A 5	1,200	誠信書房
友 田 不 二 男		カウンセリングの技術	A 5	800	誠信書房
★K. ホ ー ナ イ		自己分析	B 6	750	誠信書房
霜田静志・国分康孝		自己分析を語る	B 6	1,000	誠信書房
A. フ ロ イ ド		自我と防衛	B 6	680	誠信書房
北見芳雄・佐藤紀子		生活の中の精神分析	B 6	750	誠信書房
C. プ レ ン ナ ー		精神分析の基礎理論	B 6	850	誠信書房
荻 野 恒 一		精神病理学入門	A 5	1,200	誠信書房
大 原 健 士 郎		日本の自殺	A 5	1,000	誠信書房
★ロ ロ・メ イ		愛と意志	B 6	1,600	誠信書房
越 賀 一 雄		異常への可能性	B 6	850	誠信書房
★ロ ロ・メ イ		失なわれし自我をもとめて	B 6	1,200	誠信書房
A. H. マ ス ロ ー		完全なる人間	B 6	1,000	誠信書房
J. A. C. ブ ラ ウ ン		フロイドの系譜	B 6	1,200	誠信書房
R. オ ズ ボ ー ン		マルクス主義と精神分析	B 6	1,000	誠信書房
★エーリッヒ・フロム		正気の社会	A 5	1,500	社会思想社
本 明 寛 他		心理学臨床入門	A 5	1,800	福村出版
★宮 本 忠 雄		現代の異常と正常	4 6	820	平凡社
相 場 均		孤独の考察	4 6	740	平凡社
★堀 川 直 義	教養選書	面接の心理と技術	4 6	580	法大出版局

★C. H. ブルックス エミール・グーエ	自己暗示	4 6	550	法大出版局
★セ シ ュ エ ー	分裂病の少女の手記	4 6	600	みすず書房
★R. D. レ イ ン	ひき裂かれた自己	4 6	950	みすず書房
レイン/エスターソン	狂気と家族	4 6	1,000	みすず書房
ミンコフスキー	生きられる時間1	A 5	1,600	みすず書房
M. ボ ス	性的倒錯	B 6	600	みすず書房
ミンコフスキー	精神分裂病	A 5	1,100	みすず書房
ピンスワンガー	うつ病と躁病	B 6	750	みすず書房
ミッシュル・フーコー	精神疾患と心理学	4 6	500	みすず書房
G. シュヴィング	精神病者の魂への道	B 6	700	みすず書房
★ハナ・グリーン	分裂病の少女 デボラの世界	4 6	1,000	みすず書房
内村祐之・吉益脩夫 編	日本の精神鑑定	A 5	3,500	みすず書房
平 尾 靖 編	有斐閣双書 犯罪心理学	B 6	500	有 斐 閣

〔人 格〕

増 永 篤 彦	性格の発見	B 6	800	誠信書房
増 永 篤 彦	性格入門	B 6	800	誠信書房
片 口 安 史	性格のはなし	B 6	680	誠信書房
詫 摩 武 俊	性格の理論	A 5	1,500	誠信書房
H. J. アイゼンク	犯罪とパーソナリティ	B 6	850	誠信書房
G. W. オルポート	人格と社会との出会い	A 5	3,200	誠信書房
★詫摩武俊・星野命編	有斐閣選書 性格は変えられるか	4 6	550	有 斐 閣

〔社会・産業・数理〕

H. J. リービット	経営の心理学	4 6	850	法大出版局
山 田 雄 一 編	有斐閣双書 組織心理学	B 6	500	有 斐 閣
安 藤 瑞 夫 編	有斐閣双書 産業心理学	B 6	680	有 斐 閣
大 山 正 武 藤 真 介 編	有斐閣双書 心理測定・統計法	B 6	700	有 斐 閣
ス プ ロ ッ ト	社会心理学	A 5	1,200	理 想 社

〔文学評論〕

★	ジョルジュ・パタイユ	文学と悪	4 6	1,200	紀伊國屋
★	フィリップ・ソディ	アルベール・カミュ	4 6	800	紀伊國屋
★	コリン・ウイルソン	宗教と反抗人	4 6	550	紀伊國屋
★	コリン・ウイルソン	アウト・サイダー	B 6	550	紀伊國屋
★	コリン・ウイルソン	続・アウト・サイダー	B 6	450	紀伊國屋
★	ポール・V.D.ボッシュ	われら不条理の子	B 6	480	紀伊國屋
★	アルベール・カミュ	ギロチン	4 6	700	紀伊國屋
饗	庭孝男	石と光の思想	4 6	950	勁草書房
磯	田光一	比較転向論序説	4 6	700	勁草書房
★	吉本隆明	吉本隆明全著作集(1) 定本詩集	4 6	750	勁草書房
★	吉本隆明	" (2) 初期詩篇(I)	4 6	900	勁草書房
★	吉本隆明	" (3) 初期詩篇(II)	4 6	980	勁草書房
★	吉本隆明	" (4) 文学論(I)	4 6	1,200	勁草書房
★	吉本隆明	" (5) 文学論(II)	4 6	1,200	勁草書房
★	吉本隆明	" (6) 文学論(III)	4 6	1,200	勁草書房
★	吉本隆明	" (7) 作家論(I)	4 6	900	勁草書房
★	吉本隆明	" (8) 作家論(II)	4 6	950	勁草書房
★	吉本隆明	" (11) 思想論(II)	4 6	650	勁草書房
★	吉本隆明	" (12) 思想家論	4 6	750	勁草書房
★	吉本隆明	" (13) 政治思想評論集	4 6	1,200	勁草書房
★	吉本隆明	" (14) 対談講演集	4 6	1,200	勁草書房
武	田泰淳	黄河海に入りて流る	4 6	1,200	勁草書房
森	秀人	乱世の知識人	4 6	1,000	現代思潮社
M.	ブランショ	文学空間	A 5	1,800	現代思潮社
M.	ブランショ	来るべき書物	A 5	2,500	現代思潮社
	ホッケ	文学におけるマニエリスム (I・II)	4 6	各1,000	現代思潮社
R.	カナック	ネチャーエフ	4 6	700	現代思潮社
	澁澤龍彦	ホモ・エロティクス	4 6	変 1,200	現代思潮社
★	吉本隆明	擬制の終焉	4 6	700	現代思潮社
	吉本隆明	異端と正系	4 6	700	現代思潮社
J.	デリダ	根源の彼方に —グラマトロジーについて(上・下)	4 6	各1,600	現代思潮社

ト ロ ツ キ 一	文学と革命	B 6	700	現代思潮社
★ミ シ ュ レ	魔 女 (上・下)	B 6	上 600 下 700	現代思潮社
吉 本 隆 明	模 写 と 鏡	4 6	1,000	春 秋 社
★吉 本 隆 明	高 村 光 太 郎	4 6	850	春 秋 社
塚 本 邦 雄	評論シリーズ 序 破 急 急	4 6	900	筑 摩 書 房
小 林 秀 雄	ランポオ詩集	B 6	850	東 京 創 元 社
東京大学公開講座	文学と人間像	4 6	680	東 大 出 版 会
秋 山 虔	王朝女流文学の世界	4 6	480	東 大 出 版 会
永 平 和 雄	近世戯曲の世界	4 6	580	東 大 出 版 会
秋 山 虔	源氏物語の世界	A 5	1,500	東 大 出 版 会
三 好 行 雄	日本文学の近代と反近代	4 6	580	東 大 出 版 会
小 堀 桂 一 郎	若き日の森鷗外	A 5	3,200	東 大 出 版 会
芳 賀 ・ 平 川 編 亀 井 ・ 小 堀	講座比較文学 1	A 5	1,200	東 大 出 版 会
★北 山 茂 夫	大 伴 家 持	4 6	940	平 凡 社
寺 田 透	考 える 眼	4 6	900	平 凡 社
★S. ドレスデン	ルネサンス精神史	4 6	850	平 凡 社
★谷 川 徹 三	叢書日本文学史研究 宮沢賢治の世界	4 6	980	法 大 出 版 局
西 田 勝	叢書日本文学史研究 近代文学の発掘	4 6	1,200	法 大 出 版 局
今 尾 哲 也	叢書日本文学史研究 変身 的思想	4 6	980	法 大 出 版 局
★ルネ・ジラル	叢書ウニベルシタス 欲望の現象学	4 6	980	法 大 出 版 局
長 谷 川 四 郎	中国服のプレヒト	4 6	950	み ず ず 書 房
★橋 川 文 三	増補 日本浪漫派批判序説	B 6	800	未 来 社
山本健吉・小田切秀雄 平野謙 編	現代日本文学論争史 (上)	A 5	680	未 来 社
平野謙・小田切秀雄 山本健吉 編	現代日本文学論争史 (中)	A 5	1,000	未 来 社
平野謙・小田切秀雄 山本健吉 編	現代日本文学論争史 (下)	A 5	1,000	未 来 社
吉 本 隆 明	芸術的抵抗と挫折	B 6	680	未 来 社
”	抒 情 の 論 理	B 6	680	未 来 社
島 尾 敏 雄	私の文学遍歴	B 6	680	未 来 社
上 野 英 信	日本陥没期 (新装版)	B 6	650	未 来 社
河 原 崎 国 太 郎	女 形 芸 談	B 6	1,000	未 来 社
竹 内 好 魯	迅	B 6	480	未 来 社

本 多 秋 五	第三版 転向文学論	B 6	750	未 来 社
★埴 谷 雄 高	幻視のなかの政治	B 6	580	未 来 社
紅野敏郎・三好行雄 竹盛天雄・平岡敏夫 編	有斐閣選書 明治の文学—近代文学史 1	4 6	680	有 斐 閣
紅野敏郎・三好行雄 竹盛天雄・平岡敏夫 編	有斐閣選書 大正の文学—近代文学史 2	4 6	680	有 斐 閣
紅野敏郎・三好行雄 竹盛天雄・平岡敏夫 編	有斐閣選書 昭和の文学—近代文学史 3	4 6	700	有 斐 閣
ローマン・ヤコブソン 編	文学の理論	B 6	1,100	理 想 社
ボリス・ブルソフ	ドストエスキイの個性(上・下)	4 6	各 750	理 想 社
★ヴィクトール・ヘル	リルケの詩と実存	B 6	850	理 想 社
塚 越 敏	リルケの文学世界	A 5	1,900	理 想 社
佐 藤 朔	近代詩人論	A 5 変	980	理 想 社
詩人と現代編	詩人と現代	A 5 変	750	理 想 社
アルベール・チボーデ	ポール・ヴァレリー	B 6	650	理 想 社
★ジャック・デリダ	声と現象	B 6	750	理 想 社
J. スタロバンスキー	活きた眼	B 6	1,800	理 想 社

〔社会評論〕

ベンジャミン・スポック	スポック博士の現代診断	4 6	650	紀伊國屋
★竹 内 好	中国を知るために(第1集)	4 6	850	勤草書房
★竹 内 好	中国を知るために(第2集)	4 6	600	勤草書房
長 沼 博 明	ファシズム革命	4 6	750	現代思潮社
森 本 和 夫	超家庭への透視	B 6	700	現代思潮社
森 本 和 夫	婚姻の原理	B 6	750	現代思潮社
★森 崎 和 江	ははのくにとの幻想婚	4 6	850	現代思潮社
森 崎 和 江	まっくら一女坑夫からの聞書き	4 6	950	現代思潮社
谷 川 雁	原点が存在する	4 6	700	現代思潮社
谷 川 雁	戦闘への招待	4 6	700	現代思潮社
ガラクチノフ他	ロシア・ナロードニキの イデオログ	4 6	750	現代思潮社
W. ラ イ ヒ	セクシュアル・レボリューション	4 6	900	現代思潮社
ヒ ギ ン ス	宇宙・生命・エゴ	4 6	1,000	現代思潮社
E. エ キ ス	強姦の形而上学	4 6	800	現代思潮社
★吉 本・埴 谷 他	民主主義の神話	B 6	500	現代思潮社

★戴 季 陶	日 本 論	B 6	800	社会思想社
★田 英 夫	真実とはなにか	B 6	580	社会思想社
ゴットフリート・ベン	ゴットフリート・ベン	4 6	各2,000	社会思想社
戴 国 輝	日本人との対話	B 6	600	社会思想社
日 向 あ き 子	原 始 の 心	B 6	1,000	社会思想社
★橋 川 文 三	歴 史 と 体 験	4 6	1,000	春 秋 社
村 上 一 郎	明治維新の精神過程	4 6	1,000	春 秋 社
金 子 光 晴	日本人について	4 6	850	春 秋 社
松 永 伍 一	原 初 の 闇 へ	4 6	850	春 秋 社
★作 田 啓 一	評論シリーズ 恥の文化再考	4 6	650	筑 摩 書 房
竹 内 好	竹内好評論集全3巻	4 6	計2,850	筑 摩 書 房
真 木 悠 介	評論シリーズ 人間解放の理論のために	4 6	750	筑 摩 書 房
エ マ ー ス ン	表 現 の 自 由	4 6	580	東大出版会
★広島平和文化図書刊行会編	ヒロシマの証言	B 6	580	日本評論社
ハンナ・アーレント	非政治的人間の政治責任	4 6	900	福 村 出 版
横 田 三 郎	現代民主主義教育論	B 6	900	福 村 出 版
G. フィオーリ	グラムシの生涯	4 6	960	平 凡 社
市井三郎・布川清司	伝統的革新思想論	4 6	860	平 凡 社
松 田 修	刺青・性・死	4 6	820	平 凡 社
D. ノウルズ	修 道 院	4 6	750	平 凡 社
R. フッド	他 犯 罪 学 入 門	4 6	700	平 凡 社
P. ミュラー	子どもの仕事	4 6	550	平 凡 社
★根岸鎮衛・鈴木棠三編注	耳 袋 (1)	全書	900	平 凡 社
★ " "	" (2)	"	800	平 凡 社
大 内 兵 衛	教養選書 現代・大学・学生	4 6	750	法大出版局
★家 永 三 郎	戦争と教育をめぐる	4 6	1,300	法大出版局
★向 坂 逸 郎	資本論と現代	4 6	950	法大出版局
外 山 滋 比 古	ホモ・メンティエンス	4 6	700	みすず書房
J. スタイナー	青鬚の城にて	B 6	750	みすず書房
★本 多 勝 一	事実とは何か	B 6	750	未 来 社
鈴 木 亨	現代思想と文明のゆくえ	B 6	1,300	理 想 社

〔科学評論〕

★ マルティン・ガードナー	自然界における左と右	4 6	980	紀伊國屋
★ ルネ・デュボス	人間であるために	4 6	800	紀伊國屋
★ ルネ・デュボス	健康という幻想	4 6	700	紀伊國屋
稗 田 憲 太 郎	医学思想の貧困	B 6	800	社会思想社
P. L. エントラルゴ	医者と患者	B 6	600	平 凡 社

〔芸術評論〕

G. バ タ イ ユ	内 的 体 験	4 6	1,200	現代思潮社
G. バ タ イ ユ	有 罪 者	4 6	1,200	現代思潮社
澁 澤 龍 彦	神 聖 受 胎	4 6	900	現代思潮社
唐 十 郎	腰 卷 お 仙	4 6 変	800	現代思潮社
唐 十 郎	日本列島南下運動の黙示録	4 6	1,000	現代思潮社
赤 瀬 川 原 平	オブジェを持った無産者	4 6	980	現代思潮社
ニ ジ ン ス キ ー	ニジンスキーの手記	4 6	1,000	現代思潮社
A. ブ ル ト ン	シュールレアリスム宣言	4 6 変	1,200	現代思潮社
ユルゲン・クラウス	現代芸術の膨張	A 5	2,700	社会思想社
安 田 章 生	日本の芸術論	B 6	600	東京創元社
亀 井 勝 一 郎	大和古寺風物誌	B 6	800	東京創元社
白 洲 正 子	お能の見かた	B 6	570	東京創元社
戸 板 康 二	忠 臣 蔵	B 6	600	東京創元社
若 杉 慧	野 の 仏	B 6	800	東京創元社
M. ホ ジャ ー ト	諷 刺 の 芸 術	B 6	650	平 凡 社
S. T. マ ド セ ン	アール・ヌーヴォー	B 6	650	平 凡 社
山 本 正 男	美 学 へ の 道	B 6	950	理 想 社
M. V. ベ ー ン	ロ コ コ	A 5	980	理 想 社

〔学問論〕

田 中 美 知 太 郎	筑摩総合大学1 学 問 論	4 6	550	筑 摩 書 房
大河内一男・湯川秀樹 他	学問のすすめ1 学問のすすめ	4 6	550	筑 摩 書 房
大 河 内 一 男	学 問 と 読 書	4 6	480	東大出版会

新刊図書目録

自 昭和48年5月1日
至 昭和48年7月31日

哲学・思想

復刻版

唯物論研究〔4巻〕 唯物論研究復刻刊行会編
日本における唯物論研究の基礎をきざいた不滅の
歴史的文献の復刻版。15号~18号
A 5判 700頁 7,000 (青木書店)

復刻版

唯物論研究〔5巻〕 唯物論研究復刻刊行会編
日本における唯物論研究の基礎をきざいた不滅の
歴史的文献の復刻版。19号~22号
A 5判 700頁 7,000 (青木書店)

科学論講座2巻

現代の科学論 日本科学会会誌編
現代諸科学の状況と課題を追求し、自然科学と社
会科学を統一する新しい科学的世界観を確立する
4 6判 264頁 980 (勁草書房)

講座哲学4巻

価値の哲学 小倉志祥編
善とは、美とは、聖とは、真とは—これら魂の内
奥の声である現代の痛みを考察する。
A 5判 320頁 1,000 (東京大学出版会)

フォイエルバッハ全集11巻(全18巻)

宗教の本質(上) 船山信一全訳
宗教の本質を人間的考察により明らかにしよう
とした独自の論文集。本邦初訳のもの多数含む。
A 5判 400頁 3,000 (福村出版)

フォイエルバッハ全集12巻

宗教の本質(下) 船山信一全訳
自然宗教における自然の意義を人間という視点を
すすめることよって解明しようとした独自の論文
A 5判 400頁 3,000 (福村出版)

服部之總全集2巻(全24巻)

唯物弁証法と唯物史観 奈良本辰也編
本巻では表題の論文の他、三木哲学や、和辻哲学
の批判論文を収めた。彼の体系を知る上に必読。
4 6判 248頁 1,000 (福村出版)

服部之總全集3巻

明治維新 奈良本辰也編
維新の歴史的意義を独自の立場から論じた「明治
維新史」「明治維新の革命および反革命」を収録。
4 6判 256頁 1,000 (福村出版)

服部之總全集4巻

維新史の方法 奈良本辰也編
「維新史方法上の諸問題」「歴史記述の理論」等服
部史学の維新研究の理論的基礎を明らかにする。
4 6判 304頁 1,300 (福村出版)

高橋里美全集3巻(全7巻)

時間・歴史および弁証法
三宅剛一・木場深定・野辺地東洋編
本巻収録の論文は、「時間論」「歴史における弁証
法」「包弁証法」など彼の高い到達点を示す。
A 5判 320頁 2,700 (福村出版)

高橋里美全集1巻

哲学論および体系論
三宅剛一・木場深定・野辺地東洋編
西田幾多郎、田辺元とならんで日本を代表する哲
学者の初の全集。一卷には代表的哲学論を収録。
A 5判 328頁 2,700 (福村出版)

思想史の方法と課題 中村雄二郎編著

諸思想の底に流れる精神に注目し、歴史と意識と
の織りなす複雑なパノラマを主題に思想史を把握
A 5判 460頁 2,800 (東京大学出版会)

ロマン派からヒトラーへ

ビーター・ヴィーレック著
西城信訳
ナチズムの源流をワグナー的ロマン主義という
ドイツの思想的遺産に探ったユニークな思想史。
4 6判 368頁 1,500 (紀伊國屋書店)

哲学の原理と展開 山崎正一著

哲学者の方法、哲学体系を広範な視野におさめ、
哲学的思惟の深層構造を明らかにした画期的労作
A 5判 260頁 1,400 (東京大学出版会)

ハイデggerは語る R. ヴィッサー著

川原榮峰訳
今世紀最大の思想家ハイデggerの生誕八十周年
を祝してR. ヴィッサーとの間で行なわれた対談。
B 6判 90頁 500 (理想社)

実存主義講座5巻

モラル 吉沢・飯島編
実存倫理の可能性、状況倫理、実存的交わり、実
存と理性、価値の破壊と創造等を論ずる。
4 6判 340頁 1,400 (理想社)

実存主義叢書21巻

教育と自己存在 トルケッター著
三輪健司訳
ヤスパーズ哲学の中心をなす自己存在を核にそれ
を覚醒させその根源を想起させ教育の本質を問う
B 6判 250頁 850 (理想社)

実存主義講座 6巻

宗教 吉沢・飯島編

キルケゴール、ニーチェ、ハイデッガー等の思想をふまえて実存の宗教性および終末論性を解明。
4 6判 312頁 ¥1,400 [理想社]

実存主義叢書22

時の喪失 カステッリ著
大谷啓治訳

現代という時代を特徴づけている危機の現象学を思索の座標軸にすえその克服の途を探らんとする
B 6判 240頁 ¥950 [理想社]

ことばの小形而上学 ブリス・バラン著
篠沢秀夫訳

著者自身の自伝的エピソードやヘーゲル、プラトンの作品に触れながらことばと実存の問題に迫る
4 6判 180頁 ¥850 [みすず書房]

コトバと規範 ロレンツェン著
遠藤弘訳

新しい論理実証主義の旗頭として注目を集める著者が独自の操作主義の意味論の立場を明白にする
B 6判 193頁 ¥800 [理想社]

唐木順三文庫(全17巻) 唐木順三

鷗外・漱石を通して日本近代から出発し、中世へと遡って日本人を問いつける思想家の著作集。
4 6判 300頁 ¥850~950 [筑摩書房]

荻生徂徠全集 1巻

学問論集 吉川幸次郎・丸山真男監修

徂徠がいかにその理性を導き、いかなる真理に到達したかを伝える彼の学問の全体系への序章。
菊判 650頁 ¥5,000 [みすず書房]

有斐閣双書

近代日本思想史 荒川幾男・生松敬三編

従来の叙史的通史ではなく、あるべき日本像の摸索という視角から近代日本思想を捉え直した教材
B 6判 260頁 ¥700 [有斐閣]

久松真一著作集 4巻

茶道の哲学 久松真一著

「東洋的無」「絶対主体道」「禪と芸術」「覚と創造」についておくる久松先生の茶道の精神である。
A 5判 566頁 ¥3,500 [理想社]

中国を知るために(第三集) 竹内好著

(中国を知ることは日本を知ることに通じる)日本と中国の生活認識を通して知る真の中国像!
4 6判 304頁 ¥850 [勁草書房]

インド哲学仏教学研究(1) 仏教学篇

金倉圓照著
厳密な考証と明快な論理で膨大なインド諸思想に画期的な分析を加えた期界の権威による集大成。
A 5判 448頁 ¥3,800 [春秋社]

ヘーゲルの社会哲学 E. トービッチェ著
宇治球美訳

救済論および支配のイデオロギーとしての その全体主義的・権威主義的体系を究明した衝撃の書
B 6判 182頁 ¥750 [未来社]

公共性の構造転換 J. ハーバーマース著
細谷貞雄訳

市民的公共性の社会的構造と政治的機能、工業化社会・大衆社会状況における意味を総合的に解明
A 5判 352頁 ¥2,500 [未来社]

社会思想叢書

隠れたる神(下) L. ゴルドマン著
山形頼洋・名田丈夫訳

上巻で確立した哲学史・文学史の方法論を武器にラシーヌとパスカルの悲劇的世界観へ挑戦する。
A 5判 456頁 ¥2,700 [社会思想社]

ジョン・ボールの夢 W. モリス著
生地竹郎訳

ユートピア社会主義の思想家モリスのイギリス農民一揆をテーマにした小説。表題の他に2篇収録
B 6判 212頁 ¥850 [未来社]

公明党論 堀幸雄著

公明党の歴史・理念・政策・組織・党勢など、その全容を最新の資料をもとに究明する。
4 6判 328頁 ¥1,200 [青木書店]

北一輝 滝村隆一著

三大著作を貫く北の理論体系を厳密に構成し、マルクス主義の立場から斬新な評価を加える。
4 6判 368頁 ¥1,200 [勁草書房]

ファシズム論 R. デ・フェリーチェ著
藤沢道郎他訳

20世紀の特徴的な政治運動であり体制であったファシズムの厳密な規定は可能か?
4 6判 350頁 ¥900 [平凡社]

エドモンド・パーク著作集 1巻

現代の不满の原因 中野好之訳

イギリス憲法の精神を説き、政党制度の効用と必要性を明らかにした政治上上で重要な作品。
4 6判 380頁 ¥1,800 [みすず書房]

政治的対話篇 M. クラントン著
山下・中野・岡和田訳

自由、進歩、国家、革命など政治問題を、同時代の資料・手紙などを用いて構成する異色な著作。
4 6判 310頁 ¥1,400 [みすず書房]

りふらりあ選書

資本論成立史(2) ロマン・ロスドルスキー著

時永淑・嶋田力夫・小黒佐和子訳
『要綱』の「生産過程」の分析、マルクス賃金論の批判的評価を通じ、『資本論』体系の核心に迫る。
4 6判 230頁 ¥980 [法政大学出版局]

経済学史 W. スターク著
杉山忠平訳
社会発展との関連における 経済思想の展開を
経済生活との関連において知識社会学の方法で分析
B 6判 170頁 円700 [未来社]

矢川徳光教育学著作集4巻

国民教育学 五十嵐顯編
国民のための教育学の確立に、指導的役割を果たした名著「国民教育学」を収める。
4 6判 338頁 円2,000 [青木書店]

日本社会主義の思想 松沢弘陽著
明治から昭和にいたる日本社会主義運動の展開と屈折を、初めて学問的に解明した労作。
菊判 394頁 円2,300 [筑摩書房]

現代と思想12号

科学・技術革命と現代 芝田進午他著
科学・技術の歴史的、社会的役割およびその基本的な発展方向を理論的に解明する。
A 5判 276頁 円500 [青木書店]

人間学への試み 山田慶児編
現代文明のもたらした人間破壊、環境破壊の中で今後人間はどう生き続けるかを語るシンポジウム
4 6判 244頁 円800 [筑摩書房]

叢書ユニベルシタス

スペクトルと社会 J. デュビニョー著
渡辺淳訳
ギリシア劇からハプニングに亘り劇的想像力の機能を社会意識の中に位置づけ解明した現代演劇論
4 6判 192頁 円950 [法政大学出版局]

叢書ユニベルシタス

古きものと新しきもの マルト・ロベール著
城山・島・円子訳
『ドン・キホーテ』と『城』を論じ、《言葉と文学との生にたいする関係》を解明した近代小説論。
4 6判 320頁 円1,500 [法政大学出版局]

叢書ユニベルシタス

芸術と神話 エルネスト・グラッシ著
榎本久彦訳
プラトン、アリストテレスの芸術論を再考しつつ芸術の起原とその宗教的権利を追求した労作。
4 6判 266頁 円1,200 [法政大学出版局]

UP選書123巻

大学について 矢内原忠雄著
東大総長に就任直後、第一東大事件が起った。新総長として大学を語り学問を論じて世に問う。
4 6判 200頁 円480 [東京大学出版会]

UP選書124巻

政治と人間 矢内原忠雄著
昭和32年東大総長を退き昭和35年安保問題にいたる間、日本の政治と教育に思いをこめた言論。
4 6判 320頁 円580 [東京大学出版会]

UP選書125巻

教育と人間 矢内原忠雄著
昭和36年12月クリスマスの日に、そのきよらかな生涯をとじた著者の生前最後の書。
4 6判 220頁 円480 [東京大学出版会]

宗教

弁証法神学序説 E. ブルンナー著
後藤安雄訳
人間存在を、神と人間との弁証法的関係と見なすことにより、宗教の意義を問い直した名著である
4 6判 244頁 円1,200 [福村出版]

社会変革と宗教倫理 R. N. ベラー著
河合秀和訳
社会変動における宗教的エートスの役割を、アジア・西欧・アメリカ等における近代化において追求
A 5判 390頁 円2,000 [未来社]

山口益仏教学文集(下) 山口益著
チベット語仏典と梵文原典との厳密な比較考量によって大乗仏教思想の根幹を解明する。
A 5判 512頁 円4,800 [春秋社]

歴史のなかの親鸞 西本願寺教学振興会編
苦悩の中に生きた親鸞の真の姿と歴史的意義を、当時の混乱した社会と関連づけつつ追求する。
4 6判 240頁 円650 [筑摩書房]

現代に生きる親鸞 西本願寺教学振興会編
親鸞の教えを明らかにし、混迷のさなかの現代人の心にどのように生きるかを問う。
4 6判 240頁 円650 [筑摩書房]

人生の秋に〈増補版〉

ヘルマン・ホイヴェルス著
来日五十年、元上智大学学長ホイヴェルス神父の詩情ゆたかな愛と知の随想集。口絵写真多数。
4 6判 464頁 円1,300 [春秋社]

新約聖書の基礎知識 ウォルター・M. アボット他著
別宮貞徳・稲垣良典訳
聖書の文化的背景から語句の現代的解釈まで広く網羅した各派共同執筆の画期的労作。
4 6判 400頁 円1,500 [春秋社]

心理学

ユング自伝II 河合・藤藤・出井訳
ユングの内面世界の穿掘気や、心というものが深遠な現実であったひとつの体験の思い出を伝える
4 6判 280頁 円1,200 [みすず書房]

心理学研究法8巻

テストII 池田央編

古典的テスト理論を中心に概説, 同時に計量心理学, 行動数理の成果である現代テスト理論に言及
A 5判 280頁 ¥1,200 [東京大学出版会]

心理学研究法16巻

尺度構成 田中良久編

各種の測定法の適用について, 工夫された例題をあげ解説, 測定法の基礎的な力をつけるよう配慮
A 5判 280頁 ¥1,200 [東京大学出版会]

心理学研究法17巻

モデル構成 印東太郎編

モデルに主として用いられる数学を柱に, 具体的な問題に沿った心理学における最新のアプローチ
A 5判 280頁 ¥1,200 [東京大学出版会]

基礎心理学2巻

学習とアクティベーション チャンピオン編
中島・北村訳

学習心理学の主要な問題を解説。特にアクティベーションとの関係を詳述した基礎心理学入門書。
A 5判 176頁 ¥1,200 [誠信書房]

アモールとプシケー エリック・ノイマン著
河合雄雄訳

ギリシャ神話に題材を取り, 女性の心理的発達過程の分析から自己実現の問題にまで言及する。
4 6判 208頁 予¥800 [紀伊国屋書店]

臨床心理学実習 倉石精一編

臨床実践を志さず人のために, 心理検査法と治療技法を簡潔にかつ体系的に論述した比類なき書。
A 5判 338頁 ¥2,500 [誠信書房]

心理リハビリテーション 成瀬悟策著

脳性マヒ児の動作不自由を心理現象と解明し, 全く新しい有効な動作訓練の理論と方法を提す大著
A 5判 808頁 ¥8,000 [誠信書房]

催眠名著シリーズ1巻

催眠感受性 A. R. ヒルガード著
成瀬悟策監訳

催眠を基本的問題点から取り上げ, 実験により克明に検討し, それを基礎とし理論を提起した名著
A 5判 418頁 ¥3,000 [誠信書房]

自律訓練法III

心理療法における諸適用 W. ルーテ編
池見酉次郎監修

「臨床」・「非臨床」面への諸適用に具体的焦点をあて, 多次元での生理, 精神力動的改善を志向する
菊判 340頁 ¥2,800 [誠信書房]

自律訓練法V

自律中和のダイナミックス W. ルーテ編
池見酉次郎監修

訓練下の脳制御のプロセスを喝破し, 自律性除反応を精神生理・病理学的に分析する。
菊判 365頁 ¥3,500 [誠信書房]

ホーナイ全集2巻

現代の神経症的人格 カレン・ホーナイ著
我妻洋訳

新フロイト派の指導者の一人であるカレン・ホーナイが独自の神経症理論を展開させた名著。
B 6判 302頁 ¥1,500 [誠信書房]

自閉症1—うつろな皆

ベッテルハイム著
黒丸・岡田・花田・島田訳
ここに記された自閉症児の生みの姿, それをとりまく人びとの献身的で知的なチームの活動の有様
4 6判 380頁 ¥1,400 [みすず書房]

非行少年の事例研究 我妻洋編

非行少年の発生の根源を深り, 理解, 対処を理論的かつ実際の豊富な事例にそくして明示した書。
A 5判 342頁 ¥2,500 [誠信書房]

性格と国民性 リチャード・リン著
岩崎三良訳

精神病や自殺を素材とし, その根源に不安を見出し, 国民性概念に新たな緻密化をもたらした書
B 6判 313頁 ¥1,200 [誠信書房]

ヤング・ラディカルズ ケネス・ケニントン著
庄司興吉他訳

ヤング・ラディカルズに精神分析的深層インタビューを繰り返し「学生叛乱」の誘因と動向を探る
A 5判 360頁 ¥2,300 [みすず書房]

社会

講座現代日本資本主義I 岡倉古志郎編著

国際情勢の新展開との関連の中で, 日本資本主義の特質とその基本的方向を分析する
4 6判 416頁 ¥1,200 [青木書店]

講座現代日本資本主義II 林直道編著

高度成長をつうじて到達された日本資本主義の特質, 公害, 物価, 都市問題を究明する。
4 6判 432頁 ¥1,200 [青木書店]

公害被害者の論理 宇井純編著

原点・足尾, 田子の浦, 水俣病など, 自分の苦しみを繰返さぬために怨念を語る被害者の言い分。
4 6判 320頁 ¥750 [勁草書房]

北上山地に生きる 河北新報盛岡支社編集部編

岩手県・北上山地の生活を河北新報記者が書いたドキュメント。繁栄から取り残された矛盾を追求
4 6判 308頁 ¥900 [勁草書房]

幼児殺しの世界 G. ブートワール著
宇佐見英治訳

古代ローマにおける幼児殺しから近代戦争による新しい形の幼児殺しまで。過密をいかに救うか。
B 6判 270頁 ¥1,200 [みすず書房]

社会学概論 社会分析研究会編
社会学を体系としてばかりではなく、実践の学として見ることを教える現代における社会学入門書
A 5判 244頁 円1,200 [誠信書房]

評論シリーズ
深層社会の点描 作田啓一著
人間の行為・欲求を表出せしめる分明の世界「深層の社会」の理論化をめざす異色の評論。
4 6判 276頁 円950 [筑摩書房]

近代日本文学における家の構造 川本彰著
—その社会学的考察—「家」との対抗に命をかけた作家とその作品について考察、その構造を批判
4 6判 300頁 円1,200 [社会思想社]

東京大学公開講座17巻
親子
愛情・葛藤・断絶・教育・扶養・相続・親子契約・親子鑑別・尊属殺まで幅広く、深く掘り下げる
B 6判 330頁 円680 [東京大学出版会]

語られなかった(開発) 石川次郎著
細密な資料と有力な方法をもったレポートを武器に、鹿島・むつ小川原に照明を加え核を抽出。
4 6判 322頁 円900 [勁草書房]

社会学講座5巻
都市社会学 倉沢進編
現代都市の社会構造、都会人の生活と意識に焦点をしぼり、都市の人間に対しても興味を再検討
A 5判 280頁 円900 [東京大学出版会]

宮本常一著作集14巻
山村と国有林
観光資本の土地買占め、乱開発や過疎等々山村のかかえる問題を農林行政の変遷の中に克明に追求
B 6判 334頁 円800 [未来社]

有斐閣双書
都市コミュニティの社会学 中村八朗著
現代都市の住民生活を、コミュニティ概念にもとづいて具体的に分析した本。都市社会学の参考書
B 6判 288頁 円800 [有斐閣]

世界大学選書45巻
アフリカ J. マケ著
小田英郎訳
アフリカの伝統や植民地独立の各時代を通じて諸関係の変遷を分析し人類学的見地から抽出
4 6判 300頁 円750 [平凡社]

産業と社会 S. R. パーカー他著
寿里茂訳
—産業社会学序説—産業社会学の研究主題と領域をコンパクトな形にまとめた入門書。解説80頁。
A 5判 318頁 円1,800 [社会思想社]

道徳感情論 アダム・スミス著
水田洋訳
市民社会の原理を見出したアダム・スミスの処女作。その思想の変遷を解明する世界でも初の労作
菊判 576頁 円3,000 [筑摩書房]

ジュリスト臨時増刊
特集現代の福祉問題
現代における福祉とは何か。この課題をあらゆる角度から検討した総合特集。巻末資料も豊富。
B 5判 428頁 円900 [有斐閣]

NHK受信料拒否の論理 本多勝一著
公共性・中立性の看板の陰に反動的・反人民的放送を続けるNHKを批判し受信料拒否運動を提唱
B 6判 200頁 円480 [未来社]

有斐閣選書
食品・薬品公害 高橋純正・藤本英雄著
森島昭夫・柳沢文徳著
食品の毒性、薬品の副作用等をめぐる問題点を、医学・法律の両面から鋭く分析した啓蒙書。
4 6判 384頁 円880 [有斐閣]

人間環境都市への実践 宮崎辰雄著
百万都市神戸が市民参加のもとに、環境保全、公害防止等の政策転換を行った市長自身の記録。
B 6判 180頁 円580 [日本評論社]

ジュリスト臨時増刊
特集土地・人間・生活
日本列島全土にわたるさまざまな開発は人間とその生活に何をもたらすか。緊急課題への総合特集
B 5判 392頁 円800 [有斐閣]

叢書ヌヴェラージュ
軍国主義の歴史 I A. ファークツ著
望田幸男訳
本書は、第2次世界大戦の前夜人々の良心にミリタリズムに対する警鐘をうちならした名著である
4 6判 320頁 円1,300 [福村出版]

文化の型 R. ベネディクト著
米山俊直訳
『菊と刀』の著者による文化人類学の古典。文化の多様性、個別文化の相対的統合について論ずる。
4 6判 448頁 円1,500 [社会思想社]

菅江真澄全集(第9巻) 内田武志・宮本常一編
民俗・考古図 本巻には真澄の写生帳に描かれた諸國の習俗・民具・土器等のスケッチを主に収録
A 5判 360頁 円3,800 [未来社]

評論

ことば・そして文学 ポール・グッドマン著
中條修訳
実際にことばを使って話し、書く、その現場から最近の言語理論の欠落部分をするどく批判する。
4 6判 304頁 1,200 [紀伊國屋書店]

至高者 M. ブランシヨ著
篠沢秀夫訳
人間存在の「原質的深部」を探求して現代文学理論の巨峰として有名なブランシヨの代表的な作品
A 5判 412頁 2,000 [現代思潮社]

G. K. チェスタトン著作品集1巻
正統とは何か 福田恆存・安西徹雄訳
宗教、政治、文学の多岐に亘り未踏の思想的冒険を試みた特異な作家の古典的名著の発掘。
4 6判 336頁 1,200 [春秋社]

G. K. チェスタトン著作品集3巻
自叙伝 吉田健一訳
近代文明の危機の中で最も自由闊達に生き抜いた思想家の皮肉と想像力に富んだ文明批評。
4 6判 448頁 1,500 [春秋社]

日本文化を語る 周作人著
木山英夫訳
日本に留学し、兄魯迅と共に中国近代文学の建設を担った著者の日本及び日本人をめぐるエッセイ
4 6判 298頁 900 [筑摩書房]

日本詩人選10巻
後鳥羽院 丸谷才一著
後鳥羽院の歌を新しく評釈し、歌語の重層性を分析批評し、歌の原意を復活させんと試みる。
4 6判 338頁 700 [筑摩書房]

中国詩文選(全24巻) 吉川幸次郎 監訳
小川環樹
世界文学最大の遺産・中国古典文学の宝庫を開き読者と共に鑑賞する異色の書下しシリーズ。
4 6判 270頁 880 [筑摩書房]

講座比較文学1巻
世界の中の日本文学 芳賀 徹・平川祐弘編
亀井俊介・小堀桂一郎編
日本古典のなかに滲えられた文学的感受性と表現様式を、世界文学との対比により今日に探り直す
A 5判 350頁 1,200 [東京大学出版会]

講座比較文学2巻
日本文学における近代 芳賀 徹・平川祐弘編
亀井俊介・小堀桂一郎編
近代西欧文化との対決を通じて明治以降の日本文学はいかに変容し、伝統はいかに生きつづけたか
A 5判 350頁 1,200 [東京大学出版会]

講座比較文学3巻
近代日本の思想と芸術 I 芳賀 徹・平川祐弘編
亀井俊介・小堀桂一郎編
日本の近代文化は、徳川時代の薄暗がりの中にどれほどの普遍性と豊かな可能性を育てていたか
A 5判 350頁 1,200 [東京大学出版会]

講座比較文学4巻
近代日本の思想と芸術 II 芳賀 徹・平川祐弘編
亀井俊介・小堀桂一郎編
西欧との直接・間接の接触の下での日本の美術・音楽・演劇・文人たち・倫理の新しい展開。
A 5判 350頁 1,200 [東京大学出版会]

講座比較文学5巻
西洋の衝撃と日本 芳賀 徹・平川祐弘編
亀井俊介・小堀桂一郎編
国際社会の波浪の中に巻きこまれた日本人は、どのような思想的営為を拠点に自己を主張したか
A 5判 320頁 1,200 [東京大学出版会]

UP選書120巻
源氏物語一面 寺田透著
源氏物語を軸に、日本文学の伝統的風姿の原型である王朝文学、王朝人の生活や感情を浮彫にする
4 6判 320頁 580 [東京大学出版会]

近代日本の作家たち 小田切秀雄著
三十余名の作家の思想、生き方、作品の背景と構造を鋭く分析し日本近代文学の史的展望を行なう
4 6判 666頁 2,000 [法政大学出版局]

古事記研究 西郷信綱著
古事記をことばにおいて根源的に読み直し研究の方法的転換を試み、併せて古代王権の構造を追求
A 5判 320頁 1,500 [未来社]

木下順二評論集 3巻
本巻(1954~55年)はヨーロッパ・ソ連・インド等の旅を通して見た各国の演劇界の状況他を収録。
B 6判 400頁 1,200 [未来社]

サド侯爵 W. レニツヒ著
飯塚信雄訳
奔放で秘密の多いサドの人間性とその作品について最新の資料を駆使して書きあげている。
B 6判 180頁 680 [理想社]

近代日中交渉史話 さねとうけいしゅう著
中国人・留学生の見た日本、日本の漂流民の見た中国等日中交渉の埋もれた部分十七篇を収録。
4 6判 448頁 1,300 [春秋社]

ヒロシマの意味 小黒薫編
原爆被災にかかわりの深い牧師、教師、元広島市長など14氏による平和と神と被爆についての評論集
B 6判 280頁 750 [日本評論社]

ボス M.ロイコ著
宇野龍雄訳

1955年以来シカゴ市長 R. デイリーの姿を追う。
アメリカが直面している課題を知る必読の書。
4 6判 330頁 円720 [平凡社]

(新装版) 日本陥没期 上野英信著

地底に奪われた死者たち 暗黒の地底に奪われた
岩窟の死者の呪いを荷い告発したルポルタージュ
B 6判 258頁 円650 [未来社]

人間性喪失の社会 G. フリートマン著
水野建雄訳

複雑をきわめる現代社会に人間性を復権しうる条件
は何であるかと著者フリートマンは問う。
B 6判 122頁 円400 [理想社]

日本の芸術について (増補版) 金子光晴著

詩歌、詩人、美術等伝統的美意識の構造を抉り、
その思想と感性を問うユニークな書。
4 6判 326頁 円900 [春秋社]

崇高と美の起源 E. パーク著
鍋島能正訳

美術と文芸とに対する自らの美的感動を心理学的
要素を取り入れながら経験論的に分析する名著。
A 5判 260頁 円1,800 [理想社]

歴史

学問のすすめ11巻

歴史学のすすめ 堀米庸三著

歴史学者がどのような問題意識によって研究を進
めているかなど語る絶好の歴史学入門書。
4 6判 288頁 円550 [筑摩書房]

叢書ウニベルシタス

歴史論(II) ゴーロ・マン著
加藤二郎・宮野悦義訳

アメリカ論を中心に、反権威主義とヒューマニズ
ムの論争家マンの真価を示す好エッセイ13篇収録
4 6判 206頁 円950 [法政大学出版局]

新羅文化論攷 斎藤忠著

考古学研究に数々の業績を積む著者の、そのライ
フワークともいふべき新羅文化の画期的研究成果
菊判 430頁 円5,500 [吉川弘文館]

オホーツク文化の研究I巻

オホーツク文化の研究II巻 大場利夫・大井晴男編

7世紀~12世紀にかけて環オホーツク海地域に広
く盛行した文化の総合的研究の成果。
B 5判 330頁 円5,600 [東京大学出版会]

市川市史 第五巻史料(古代中世)

市川市史編集委員会編

古代編は下録に関する古文書、中世編は中山法華
経寺所蔵自筆聖教裏文書を掲載した貴重な史料集
A 5判 636頁 円4,000 [吉川弘文館]

酒田市史 史料編六 酒田市史編集委員会編

「東北の堺」といわれる酒田市の本格的史料集。近
世史、地方史研究に不可欠の書。(全6冊)
A 5判 1,114頁 円4,800 [吉川弘文館]

清水市史 資料近代 清水市史編集委員会編

資料編は中世、近世一、二、三、近代、現代の6
冊、続刊で本編の上、中、下3冊がある。(全9冊)
A 5判 675頁 円3,900 [吉川弘文館]

大坂菊屋町宗人別帳第三巻 阪本平一郎編
宮本又次編

寛永16年から明治2年までを全7冊に収録。本巻
は安永2年から天明8年までを収録したもの。
A 5判 892頁 円8,600 [吉川弘文館]

東海道箱根閼所史料集二

箱根閼所研究会編

箱根閼所研究の基本史料。箱根閼所改書・閼所
定番の手控・日記書抜・女通手形等を収録する。
A 5判 464頁 円4,500 [吉川弘文館]

研究史大化改新 野村忠夫著

大化改新否定論など、戦後に展開された改新研究
の多岐に亘る論点を克明に整理した改新研究史。
4 6判 290頁 円800 [吉川弘文館]

叢書歴史学研究

日本古代の国家と農民 宮原武夫著

律令国家と班田農民の関係を、租税・土地制度及
び生産条件等において精細に究明した意欲的研究
A 5判 400頁 円3,800 [法政大学出版局]

中世武士社会の研究 河合正治著

封建制・領主制をふまえてつ武士階級の社会意識・
慣習・信仰・教養等を発展的立体的に論じた書。
A 5判 484頁 円3,800 [吉川弘文館]

UP選書114巻

荘園の世界 稲垣泰彦編

中世の典型的な十荘園を取上げ、権力と闘い、開
発をすすめ、生産にいそむ民衆の姿を描き出す
4 6判 330頁 円580 [東京大学出版会]

江戸町人の研究第二巻 西山松之助編

江戸町人が展開した生活・文化などの顕著な特色
を生き生きと論述。その実態を解明した画期的書
A 5判 572頁 円3,900 [吉川弘文館]

日本帝国主義の朝鮮支配(下) 朴慶植著
朝鮮にたいする日本帝国主義の植民地支配の実態を、豊富な資料をもとに歴史的に究明する。
4 6判 344頁 ¥2,000 [青木書房]

勝海舟全集20巻

海舟日記Ⅲ 勝部貞長・松本三之介編
大口勇次郎
明治八年から十五年迄収録。従来看過されてきた明治期の海舟を知る上に貴重な海舟自身の記録!
4 6判 496頁 ¥1,100 [勁草書房]

近世小豆島社会経済史話 川野正雄著
瀬戸内の美島小豆島在住の著者が江戸時代を通じて有為転変の世の変動を潜って来た島民生活を語る
A 5判 420頁 ¥2,500 [未来社]

中国近代経済史研究序説 田中正俊著
19世紀中葉における旧中国社会の解体と西欧資本主義との相関を克明な実証分析を通じて解明。
A 5判 340頁 ¥1,900 [東京大学出版会]

近代朝鮮の変革思想 姜在彦著
朝鮮封建体制解体期に、朝鮮の植民地化への転落をくいとめようとした変革的諸思想の体系的研究
A 5判 260頁 ¥2,200 [日本評論社]

ブハク S. アイニ著
米内哲雄訳
ある革命芸術家の回想 ソ連邦タジク共和国の国民文学の創始者たる革命詩人アイニの自伝的小説
B 6判 334頁 ¥1,200 [未来社]

スパルタクスの蜂起 土井正興著
古代ローマ帝国の支配を震撼させた、最大の奴隷反乱の全容を平易な文体で生き生きと再現する。
4 6判 224頁 ¥900 [青木書房]

宗教改革の時代 G. R. エルトン著
越智武臣訳
宗教改革運動を軸に、政治・経済・社会など中世から近代へ向う歴史の転換期の諸相と人物像。
A 5判 280頁 ¥2,500 [みすず書房]

イギリス産業革命分析 フィリス・ディーン著
宮川淑・石井摩耶子訳
イギリス産業革命を、人口、農業、輸送、労働、資本等々、各分野に渡って分析した。付文献目録
A 5判 356頁 ¥2,800 [社会思想社]

第Ⅱ期トロッキー選集11巻

革命はいかに武装されたかⅡ 藤本和貴夫訳
1919年春における共和国の対外情勢・軍事建設の諸問題等革命ロシアを牽引する軍事論の全貌。
4 6判 442頁 ¥1,800 [現代思潮社]

ラーゲリの少年時代 P. ヤキール著
中田甫訳
ヤキールは強制収容所で17年間を送る。本書は回想記として社会主義ソ連の恥部を告発する。
4 6判 250頁 ¥720 [平凡社]

壁に隠れて R. フレーザー著
長谷川四郎訳
スペイン内乱でフランコ軍に敗れた1939年以来30年の長きにわたり迫害を逃れて自宅に潜伏した。
4 6判 370頁 ¥900 [平凡社]

ドキュメント現代史3巻

ナチス 嬉野満洲雄他編
ヒトラーから第三帝国の最期にいたる精神的系譜イデオロギー面を今日的問題としてとらえる。
4 6判 350頁 ¥750 [平凡社]

ドキュメント現代史4巻

スターリンの時代 内村剛介編
恐怖、政治少年囚の日々、ロシアは涙と美に富む刑法第58条他収録。
4 6判 350頁 ¥750 [平凡社]

フランス人の歴史Ⅱ ビエール・ガクソット著
内海利明訳
今日のフランスの形態と内容の完成期にあたる百年戦争の終結からルイ14世の死までの歴史である
A 5判 270頁 ¥2,000 [みすず書房]

創元選書

概説現代史 今津晃著
第一次大戦以降、1972年までの現代世界の激変を写真、地図、表等を網羅して論述した入門書。
B 6判 512頁 ¥980 [東京創元社]

近代革命の研究(上・下) 岡田与好編
イギリス、フランス、ドイツ、ベルギー、ロシア日本など現時点での近代諸革命の総括的研究。
A 5判 平均350頁 各¥2,400 [東京大学出版会]

ドキュメント現代史11巻

キューバ革命 加茂雄三編
1959年キューバ革命の勝利は中南米諸国解放の狼火となった。
4 6判 350頁 ¥750 [平凡社]

ロシア十月革命の研究 長尾久著
ロシア十月革命の勃発から、ボリシェヴィキの政権確立に到るまで、新資料を駆使して論ずる。
A 5判 528頁 ¥2,500 [社会思想社]

りふらりあ選書

ビスマルク後の国家と社会政策
K. E. ボルン著
鎌田武治訳
第1次大戦前までのドイツ近代政治史の経済的側面に光を当て、国家の問題を掘りさげた労作。
4 6判 388頁 ¥1,800 [法政大学出版局]

日本宗教史研究叢書

時宗の成立と展開 大橋俊雄著
一遍智真と時宗・初期教団の形成と構造・教義とそれを受入れた社会的基盤等を論じた時宗全史。
A 5判 338頁 ¥2,000 (吉川弘文館)

神話と歴史教育 吉村徳蔵著
「神話と教育」の問題を歴史・地理・國語的視野から追求し、あるべき歴史教育の姿を明らかにした書
4 6判 392頁 ¥980 (吉川弘文館)

ものと人間の文化史

はきもの 潮田鉄雄著
日本の伝統的なはきものの成立と変遷を詳細に辿り、手づくりの民具のゆたかさを再発見する。
4 6判 286頁 ¥980 (法政大学出版局)

人物叢書167

千葉常胤 福田豊彦著
千葉県の開発者。源頼朝の挙兵に参加し、鎌倉幕府成立に偉功をたつ。典型的関東武士御家人の伝。
小B 6判 262頁 ¥600 (吉川弘文館)

人物叢書168

香川景樹 兼清正徳著
清新な歌風によって桂園歌壇を結成し、明治の御歌所和歌の源流を開く。その生涯と思想とを描く
小B 6判 288頁 ¥650 (吉川弘文館)

ラッセル自叙伝Ⅲ B.ラッセル著 日高一輝訳
世界連邦の設置、核実験・核兵器撤廃運動等、彼の闊い記録が本書には克明に収められている。
A 5判 314頁 ¥1,300 (理想社)

亡命の現代史6巻

バルトク晩年の悲劇 アガサ・ファセット著 野水瑞穂訳
ナチにより故郷ハンガリーを追われ、異国にあって苦闘する芸術家の晩年の悲劇を温かく綴る。
4 6判 378頁 ¥1,400 (みすず書房)

ツヴァイク全集20巻

昨日の世界Ⅱ 原田義人訳
国際人ツヴァイクが、その祖国ともいうべき古きよきヨーロッパでの精神の遍歴を綴った自伝。
小B 6判 328頁 ¥900 (みすず書房)

ツヴァイク全集9巻

デーモンとの闘争 今井・小宮・杉浦訳
デーモンにとりつかれたヘルダーリン、クライフト、ニーチェらの内面の深層を見事に描いた。
小B 6判 438頁 ¥900 (みすず書房)

ユーラシア大陸思索行 色川大吉著
リスボンからインドまでユーラシア大陸を1台のキャンピングカーで走り見聞し考えたこととは。
4 6判 290頁 ¥750 (平凡社)

*** 新入会員社のお知らせ**

社名 理想社
代表者名 大江 精一
担当者名 石井 嗣基
住所 162 新宿区赤城下町46
電話 (268) 1306

理想社

東京都新宿区赤城下町46
振替東京78303

久松真一著作集 第四巻
茶道の哲学
A5上製 五六六頁(口絵一三〇頁)
容一 総合的生活体系としての茶道
内三 茶の精神
一四 日本茶道の成立
余録 定価三五〇〇円

活きた眼Ⅱ
J・スタロバンスキー / 調佳智雄訳
B6上製 二二〇〇円
既刊活きた眼 大浜甫訳
B6上製 一八〇〇円
批評の關係

既刊活きた眼 大浜甫訳
B6上製 一八〇〇円
コルネーユ、ラシーヌ、ルソー、スタンダール研究

春秋社 東京外神田2-18
振替東京 24861

講座比較文学

自由で潤達な、知的冒険に満ちた

芳賀 徹・平川祐弘 編 A5・各200円
亀井俊介・小堀桂一郎 編 (大字既刊)

〈全 8 巻〉

- ① 世界の中の日本文学
- ② 日本文学における近代
- ③ 近代日本の思想と芸術 I
- ④ 近代日本の思想と芸術 II
- ⑤ 西洋の衝撃と文学
- ⑥ 東西文明圏と文学
- ⑦ 西洋文学の諸相
- ⑧ 比較文学の理論

見内容呈一―三東京文京
振東五九九六四 東京大学出版会

チエスタトン

全3巻 著作集

近代文明の危機の中で、逆説と警句を駆使して、未踏の思想的冒険を試みた特異な作家の古典的名著の集成

福田恆存・安西徹雄訳 二〇〇円

① 正統とは何か

③ 自叙伝 吉田健一訳 一五〇円

② 人間と永遠 別宮貞徳訳 10月刊

ヒロシマの意味

小黒 薫編 発売中/七五〇円

広島に原爆が投下されて以来三〇年、阿鼻叫喚の地獄図はいまや人々の記憶から薄れかけている。だが人間存在の根源の問題にふれるこの事件は、今こそ改めて究明されねばならない。

ヒロシマの証言(残僅少)

広島平和文化図書刊行会編 五八〇円

東京都新宿区須賀町14 日本評論社

川田順造

曠野から

―アフリカで考へる―

西アフリカの小国オート・ヴェルタに滞在する人類学者の眼に映るアフリカの自然と人間、暮しと風俗。日本やヨーロッパとの比較を通して、文化とは、進歩とは何なのかを問いかけるエッセー。 850円

筑摩書房 / 東京神田小川町

S・ルベル

白人と黒人 アメリカの試練

現在の悩める社会アメリカ。それを象徴する南北の人種問題に鋭い眼を向け、光明への途を探る。有賀貞訳 一二〇〇円

A・フアーケツ

軍国主義の 歴史 I・II

大戦前後、ミラクリズムの脅威を人々の良心にうつたせかけた名著。各一三〇〇円
望田幸男訳

福村出版

東京文京本郷4-23

叢書

ヌヴェラーージュ

概説

現代史 今津 晃著

B6判五二頁 価九八〇円
現代世界という膨大な領域、しかも第一次世界大戦以降、一九七二年までの激動をとらえる困難にとりくみ、各頁に写真、白地図、表を配してわかりやすく論考した「概説西洋史」の続編。

概説 西洋史 五二〇頁 価八五〇円

田村満穂、中村賢二郎著
衣笠 茂、廣實源太郎著

創元選書

東京新宿新小川町 東京創元社

反原爆

長崎被爆者の生活史

石田忠編著

本書は、十年近くにわたり長崎被爆者との面接調査を続けてきた社会学者グループによる記録集である。被爆詩人の精神史、生活史を追跡しつつ社会調査の方法を論じた考察を巻頭におき、被爆者の戦後の苦難の歩みを描く記録三篇を収録。

●B6判上製カバー・二六〇頁・九五〇円

東京都文京区小石川三の七
電話03・814・5521
振替(東京)八七三八五番

未来社

世界教養全集

全38巻

不滅の古典と名著から選ばれた古今東西の書物の宝庫。毎月5日、20日に二冊ずつ巻数順に刊行

7月20日記本 7月5日記本

1 哲学物語 デュラント 三太郎の日記(第一) 阿部盛隆
2 随想録 モンテニウコ 生活の発見 林豊
3 感言と演説 ラロッシュ 若き人々のために 三ヶ林
4 パンセ バスカル 愛よりも 豊かなるもの シルドヌ
5 覚書と随想 サントアウグ 現代人たちの結婚論(ボウマ)

愛と認識との出発 倉田三郎 幸福論 エン
無心というこ 鈴木大輔 友情論 ホーデル
3 俳句の言葉 芥川野矢 恋愛論 ストナール
人生論(ノート) 三浦 現代人たちの結婚論(ボウマ)

愛の無常について 島井勝彦

東京麹町区内 振替東京9639

平凡社

不老学

のすすめ

湯沢雅彦・新福尚武・青木茂編

■新しい老年期を生きる 予680円

《有斐閣選書》 年をとった人たちにとって、理想の生き方とはどのようなものか。本書は、高齢者の特質から生ずる日常生活の問題点を取り上げ、壮年者と同じような人間性を保って積極的に生きることを追求する。老年期を身近な将来に控えた方たちに検討願いたい本である。

有斐閣
東京神田神保町2

●ものと人間の文化史(各冊四六判・上製)

潮田鉄雄 立川昭二
はきもの からくり 九八〇円

塩 平島裕正 九八〇円
結び 額田巖 九五〇円
番匠 大河直躬 九五〇円
船 須藤利一 九八〇円
化粧 久下司 九八〇円
狩猟 直良信夫 八五〇円

法政大学出版局

神話と歴史教育

吉村徳蔵著 四六判 三九二頁 九八〇円

戦前の神話教育が日本の国民思想の形成にどのような役割を果たしたか。長年の現場教師の経験を生かし、「神話と教育」の問題を歴史・地理・国語など広い視野から追求し、あるべき歴史教育の姿を明らかにした。研究者は勿論、父母にも親しく読めるユニークな書である。

一歴史書出版一 吉川弘文館

〈全2冊〉

封建社会

マルク・ブロック

森岡敬一郎・新村猛ほか訳 二〇〇〇円

西欧中世社会の生命ある力・封建制度における社会的・精神的構造の明晰な解剖図。ナチにより非命の最期をとうけた偉大な歴史家の、歴史社会学ともよぶ新しい次元を拓いた主著の待望の邦訳である。第1巻では、封建社会の核であり、それに固有の色調を与えた領主と家士関係のごとき個人の他の個人に対する従属の紐帯の形成、および封土の起原と性格について考察する。

東京都文京区本郷3-17 みすず書房

非売品